

校長通信



南風原高等学校
南風原高等支援学校

自主自

発行日：平成三十年一月十一日
発行者：大宮廣子
発行所：校長室
〒番号：九〇一〇一〇一七

住所：南風原町字津嘉山一四〇番地
TEL番号：〇九八八八八八九一四六一八
FAX：〇九八八八八八九一三六六七
編集：テザイン・印刷担当：大宮廣子

新年おめでとー！

初春のお慶びを申し上げます。

三学期、そして平成三十年の始まりです。始業式では郷土芸能部による「新春の舞」で幕を開け、新年を祝い全員に「かりー(嘉利・嘉例・佳例)」をつけてくれました。有り難うございます。

さて、「一年の計は元旦にあり」といいます。新年を迎え、皆さんはどのような目標を立てたでしょうか？一年のスタートの節目である新年は目標を、そして計画を立てる最高のチャンスです。

始業式でも話しましたが、「戊戌(つちのえいぬ)年」は大きく成長できることが期待できる、成長を促してくれる年であるといわれます。しかし、肝心なことは、自身が成長したいと思うのか、良くなるうと思うのか、学びを深めたいと思うのかであり、勇気を持って挑戦するのか、地道にこつこつと努力をするのか、逆境・困難にであつても成長の飛躍のチャンスととらえ、あきらめずに立ち向かい、努力し続けるのかだと思えます。つまり、自分自身の思いと行動が成長を招くのです。

新年のスタートにあたり、それぞれが目標を定め、達成に向けた日々の努力を怠らず、それぞれの目標達成という大輪の花を咲かせればと切に願います。自分自身に挑戦してみませんか？

結ゆいカレー会！

十二月十八日開催！PTA主催

「結ゆいカレー会」は如何でしたか？前年度は諸事情で開催されませんでした。今年度は開催の運びとなり、大盛況でした。

保護者の皆さんは入念な企画をし、本番に備えて買い出しから、前日は休日であるにもかかわらず、三十名余の保護者が集まり材料の下ごしらえ、当日は朝早くからカレー作りはもろろんのこと、会場づくりにも余念がありませんでした。

お陰様で、全生徒、全職員、そして集まった保護者の皆様も「同じ釜の飯」を頂くことができました。「同じ釜の飯」を頂くことない機会に恵まれました。カレーとともに、一体感を味わい、絆が深まり、お腹も心も満たされ、まさに「満ち足りた思い」を実感として味わうことができました。有り難うございます。



第五十四回全沖縄青少年読書感想文・感想画コンクール

○感想文の部・入選(課題図書)の部
|| 幸地真奈美・一年 支部(南部支部)
|| 優秀賞 || 一名、優良賞 || 九名
○感想画の部・優良賞 || 富永永遠、新垣江里、佳作 || 知念菜々美、入選 || 外間果帆・一年 支部(南部支部) 優秀賞 || C四名、優良賞 || 二名

大宮杯！終了！

今年度は「読書の推進」を一つの目標として取り組んでいます。その一環として、「クラス対抗月間多読賞・大宮杯」を三回実施しました。

第一回一位・一年七組、二位・三年七組、三位・二年六組。第二回一位・一年九組、二位・二年六組、三位・三年四組。第三回一位・一年十組、二位・一年九組、三位・一年一組となりました。きっと、豊かな読書体験ができたことより嬉しく思います。

「一人平均十冊！」が目標です。因みに前年度は平均七、五四冊でした。十二月二十五日現在、九、四三冊となりました。後一步で目標達成です。が、しかし、欲が出てきました。目標の十冊をいかに上回るか。更に上を！

諺、教訓・名言コーナー

「ものの道理を見る目があいていれば、身のまわりのものすべてがだいじなものだとわかる。」(空海(平安初期真言宗の開祖、日本の三筆の一人、書の名人でもある))
常に心の目を開け、物事を捉えていますか？思考を深め、行動していますか？お陰様で今の自分かいる。今、何を成すべきか？



1月の主な行事予定

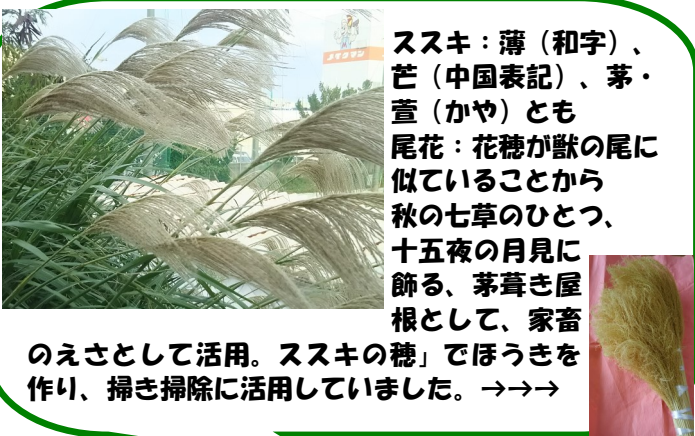
- 〇1月9日(月)：始業式
- 〇1月11日~15日：学年集会
- 〇1月13日~14日 大学入試センター試験
- 〇1月19日(金)~23日 3年学年末テスト
- 〇1月20日(土) 第3回実用英語検定(1次) 総合学力記述試験(2年)
- 〇1月21日(日) 第58回情報処理検定試験 総合学力記述試験(2年)
- 〇1月28日(日) 第85回簿記検定試験

本校の知っておきたい！ 「あんなこと、こんなこと」

本校事務の皆さんは11名です。どんなお仕事をしています？
総括、施設、財産、歳出、旅費、備品、給与、人事、報酬、就学支援金、歳入、庶務、就学奨励費、サービス、福利、図書館庶務、営繕、清掃、緑化、接待、就学支援金事務、PTA事務、来客対応、電話対応、その他・・・実に多岐にわたる業務をこなしています。



校内散策をしてみると！！



ススキ：薄(和字)、芒(中国表記)、茅・萱(かや)とも
尾花：花穂が獣の尾に似ていることから秋の七草のひとつ、十五夜の月見に飾る、茅葺き屋根として、家畜

のえさとして活用。ススキの穂」でほうきを作り、掃き掃除に活用していました。→→→

撮影日：平成29年12月 日

探してみましよう！